

大田区自立支援協議会 令和3年度 第1回地域生活部会議事録

文責：事務局

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 令和3年度 第1回地域生活部会			
(2) 開催日時	令和3年9月21日(火) 10:00~11:35			
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター 5階 多目的室			
(4) 出席した委員、事務局	伊藤 朋春	江頭 公美子	大場 貴弘	小野 英次郎
	金子 正	柴田 静	蓮井 祥子	宮澤 創
	森山 美穂			
	区事務局：土岐、森田、西澤、親跡、木村			
(5) 内容・要旨	<p>1 自己紹介 各委員及び事務局より自己紹介</p> <p>2 司会、書記について 部会長：今年度の司会は、伊藤部会長が行う。 提案として、伊藤部会長が不在時に代わって司会等を行ってもら役職として副部会長を置き、その役職を山根委員にお願いしたいと考えている。(一同承認) 書記については、2回目を小野委員、3回目を大場委員と前年度に経験のある委員にお願いする。それ以降は持ち回りで行う。</p> <p>3 部会の開催日程、年間スケジュールの確認 配布資料のと通りの活動を予定する。作業部会については、専門部会の事前の打ち合わせ等を行う場である。来年度を含めて、どこか1回は参加してほしい。</p> <p>4 自立支援協議会について 事務局：自立支援協議会は、情報の共有、協議、連携をする場である。平成25年度より設置についての努力義務が示された。大田区は先駆けて平成20年度に設置している。一般的な機能は、資料の下段、「地域自立支援協会の機能」の6つの機能に示されている。話し合った結果は、各団体や学校等に持ち帰って情報共有に役立ててもらいたい。医療、学校、事業者、ご家族等の様々な方が参加しているので、情報の整理の場としても活用してほしい。 具体的な活動は、①本会が年に3回、②本会の内容等を確認する運営会議、③協議会だよりを作成する編集会議、④3つの専門部会(相談支援部会、地域生活部会、防災・あんしん部会)がある。</p> <p>5 令和3年度第1回本会のフィードバック 令和2年度「地域生活部会」の課題等の取扱いについて 部会長：地域生活部会は、「おおた障がい施策推進プラン」(以下、プランという。)の基本目標1に該当している。課題設定は、できればプランと合致したものが良いと考えている。 参加している委員は、それぞれ活動場所(所属)が異</p>			

なることを活かし、地域で生活する暮らしに目を向けていきたいと考えている。3障害+難病があるが、大枠の課題（マスタープラン）を1つ設定し、それから派生する課題（アクションプラン）を設定していきたい。捉え方としては、縦軸と横軸（時間軸と空間軸）で考える。

委員B：就学児を対象にした事業所に在籍しているが、卒業後に入所する利用者がいる。精神障がい者の方が地域に戻る仕組みづくりはあるが、知的障がい者の方が地域に戻る仕組みというのは聞いたことがない。前の部会では、個々に前任期の課題を引きずっていたため、委員間でも向いている方向がバラバラになってしまっていたので、大枠の課題を話せる機会が今回あったのは良かった。

部会長：大枠の課題を「地域での生活」に焦点を当ててみてはどうかと考えているがどうか？

委員C：肢体不自由の方がいる所属の推薦なので、どうしても視点が狭くなってしまいがち。医療的ケアのある方をどうするかも考えていきたい。

委員D：プランの個別施策は、すべて重要なもの。課題を出すと膨大になるのでどう絞っていくか悩んでいる。

委員E：課題はたくさんある。大枠の課題をプラン施策目標1-2「希望する暮らしの実現」にするのが良いと考える。

部会長：地域専門部会の大枠の課題は、「希望する暮らしの実現」を目標に設定し、まずは年度内で検討できる内容を絞っていききたい。

6 「専門部会のみ委員」の推薦について

部会長：設定した課題に関わる方を推薦したほうが良い。

専門部会のみ委員は、各連絡会や団体に所属している方だけではなく、個人の方の推薦も可能。のみ委員の推薦にあたっては、推薦理由もあげてもらいたい。

事務局：専門部会のみ委員は、本会には出席せず、専門部会のみに参加する。今年度は、まず初回の専門部会で取り組むテーマを決める。その後、3つの専門部会から出揃ったテーマを参考に、協議会委員が専門部会のみ委員の候補者を推薦し、最終的には名川会長がまとめて推薦を行う。推薦については、必ずではない。

部会長：推薦用紙は、10月に入ってから事務局が送付する予定。自立支援協議会は、以前は事前に各々で勉強して参加するような雰囲気になっていたが、今は知識がなくても情報の仕入れ先として活用してほしい。また、それを関係者や所

	<p>属する団体、ネットワークに還元してほしい。</p> <p>9月30日までに今回設定した「希望する暮らしの実現」に関する個別の課題（開催回数が少ない今年度の地域生活部会でも検討できそうな課題）があれば事務局まで提出してほしい。</p> <p>7 その他 部会長：各連絡会からの情報提供について、会場にホワイトボードを設置するので、各々で情報提供コーナーとしての活用・周知をお願いしたい。部会の議論の時間を有効活用するために、専門部会での周知時間は短くしたい。</p> <p>8 第2回「地域生活部会」に向けた作業部会について 日時：令和3年11月2日（火）11：00～12：00 場所：障がい者総合サポートセンター3階 集会室1</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---